

日本農芸化学会中四国支部 第2回 農芸化学の未来開拓セミナー

主催：日本農芸化学会中四国支部

場所：岡山大学 津島キャンパス 自然科学研究科棟 2階 大会議室

日時：5月8日(金)14:00～9日(土)12:00

プログラム

5月8日(金)

14:00～14:05 開会の辞

14:05～14:45 アコスタ アヤラトーマス先生(岡山大学大学院 自然科学研究科・准教授)
ウシ卵巣における血管系の役割
ー卵胞、黄体における血流およびホルモン分泌の変化ー

14:45～15:25 小川 健一 先生(岡山県生物科学総合研究所・チームリーダー)
食糧・バイオマス増産及び品質向上を可能にするグルタチオンの
生理機能とその応用展開

15:25～15:35 休憩

15:35～16:15 中北 慎一 先生(香川大学研究推進機構 総合生命科学研究センター・准教授)
生体資材からの糖鎖の大量調製法

16:15～16:55 坂元 君年 先生(東京大学大学院 医学系研究科・助教)
抗寄生虫薬の標的となる嫌氣的呼吸鎖電子伝達系

16:55～17:00 連絡等

18:00～ 意見交換会

5月9日(土)

9:00～ 9:05 連絡等

9:05～ 9:45 臼木 博一 先生(岡山県生物科学総合研究所・流動研究員)
「ものづくり」のための物作り:酵素の本質的な機能を「変える」

9:45～10:25 加来田 博貴 先生(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科・准教授)
企業に見捨てられた創薬ターゲットを甦らせる
ーシクロオキシゲナーゼ1阻害剤と核内受容体リガンドの創出ー

10:25～10:35 休憩

10:35～11:15 中村 宜督 先生(岡山大学大学院 自然科学研究科・准教授)
求電子性食品成分のケミカルバイオロジー
イソチオシアネートとの出会いから10年間で学んだこと

11:15～11:55 金 哲史 先生(高知大学農学部・教授)
アオスジアゲハの誘引・摂食・産卵刺激物質の解明を例に

11:55～12:00 閉会の辞

講演会への参加(申し込み不要)は、無料ですが、意見交換会への参加(申し込み必要)は、有料(一般4000円、ポスドク・学生3000円)とさせていただきます。なお、意見交換会への参加は人数に制限がありますので、お早めにお申込下さい。

申し込み・問い合わせ先

岡山大学大学院 自然科学研究科 〒700-8530 岡山県岡山市津島中1-1-1

村田芳行(muta@cc.okayama-u.ac.jp)、泉 実(mizumi@cc.okayama-u.ac.jp)まで